

特集 日本の神々

天照大御神とつながりのある代表的な神々を
神宮徴古館所蔵の国史絵画・農業史絵画と
ともにご紹介します。



【天祖稲を播し給ふ】(長野華溪筆・神宮徴古館蔵)
稲荷神の神格の源である稲は、天照大御神から授けられました。

日本には多くの神様がいらっしやり、その神々の御神徳によって、国土の自然も国民の生活も営むことができています。そして、その神々の多くが全国の神社に御祭神として祭られています。その神々の中心的存在とされる天照大御神と他の多くの神々は様々なかたちで繋がりをもっています。今回は全国の神社に祭りされる神様の中から一部を選び、天照大御神との関係を考えてみます。

稲荷神

この神様は稲や稲作の守護神と仰がれますが、稲そのものの神格です。神話における我が国の稲の起源は天照大御神が中つ国に降る皇孫に高天原で育てた稲穂を授けたことに始まります。全国の稲荷神社などの御祭神です。

八幡神

この神様は応神天皇を指すことが多いようですが、そのご両親に当たる仲哀天皇や神功皇后などを合わせることも多く、何れにしても天照大御神の子孫である皇統に属する神様です。全国の八幡神社などの御祭神です。

底筒男神・中筒男神・表筒男神

この神様は応神天皇の誕生を予言し神功皇后の出陣を守るなどの活動を天照大御神とともにしています。全国の住吉神社などの御祭神です。



【神功皇后】(佐々木尚文筆・神宮徴古館蔵)
もとは武神として崇敬され全国に多く祭られる八幡神。

【素戔鳴命果樹を播殖し給ふ】
(長野華溪筆・神宮徴古館蔵)
素戔鳴命は植樹の祖神でもあります。

【大国主神蝗を除き給ふ】(長野華溪筆・神宮徴古館蔵)
中つ国での豊穡のために国つ神も力を尽くします。

(絵画右より)



菊理媛神 (白山比咩神)
この神様は黄泉国から脱出する伊弉諾尊に進言をし、伊弉諾尊はそれを善しとされ、現世に戻り禊をしたと伝えられます。進言内容は伝えられませんが、黄泉国脱出と禊に関する内容であったとすれば、その禊による天照大御神の誕生に関わった神様と考えられます。全国の白山神社などの御祭神です。



田心姫神・湍津姫神・市杵島姫神
この神様は天照大御神と素戔鳴尊との誓約において天照大御神が噴き出した気噴から生まれました。全国の宗像神社・厳島神社などの御祭神です。

素戔鳴尊

この神様は天照大御神の弟で、退治した八岐大蛇から得た草薙剣を天照大御神に献上しました。全国の八坂(祇園)神社・津島神社・熊野(本宮系)神社などの御祭神です。

大山祇神

この神様は天照大御神の孫、瓊杵尊に娘を嫁がせた神様です。全国の大山祇神社などの御祭神です。

木花之開耶姫命

この神様は天照大御神の孫、瓊杵尊に嫁いだ神様です。全国の浅間神社などの御祭神です。

武甕槌神・経津主神

この神様は天照大御神の神慮を奉じて大御神の孫、瓊杵尊を中つ国に降臨させるべく荒ぶる神々を平定した神様です。全国の鹿島神社・春日神社・香取神社などの御祭神です。

建御名方神

この神様は大国主神の子で高天原から遣わされた建御雷神の力を認め、天照大御神の神慮に従い国譲りを誓った神様で、国つ神を代表する武神として天照大御神の神慮に帰順した神様です。全国の諏訪神社などの御祭神です。

大国主神

この神様は天照大御神の弟である素戔鳴尊の子孫であり、天照大御神の孫である瓊杵尊への国譲りを誓った神様で、国つ神の代表として天照大御神の神慮に帰順した神様です。出雲大社の御祭神で、多くの神社でも御祭神とされています。



【天孫降臨】(狩野探道筆・神宮徴古館蔵)
瓊瓊杵尊は天孫として中つ国に降り、天つ神と
国つ神を和合させました。

事代主神 ことしろぬしのかみ

この神様は大国主神の子で父に代わって
国譲りの意志を天つ神に伝え、天照大御
神の神慮に帰順した神様です。また、こ
の神様を豊漁守護の神様として仰ぐ恵比
須信仰も盛んで、多くの神社でも御祭神
とされています。

菅原道真・徳川家康等

この神様は天照大御神の子孫である天皇
の臣下として、大御代の安定や発展に力
を尽くした神様です。全国の天満宮・東
照宮などの御祭神です。

英霊

この神様は天照大御神の子孫である天皇
の軍人軍属などとして、大御代の安定や
防衛に命を尽くした神様です。靖國神社・
護國神社の御祭神です。

木・火・土・金・水・風等の神

国土の神

この神様は具体的には句々くくの駒駒のちのかみ
駒駒か突智神つちのちのみ、火は、埴山はにやま姫神ひめのみ、土つち、金山かなやま彦ひこ
神かみ、金かみ、罔象みづほめ女神のみかみ、水みづ、級長しなと戸辺とべ命のみこと、
風、等々が挙げられます。これらの神様
は自然神とも総称され、国土を構成する

神々です。また、国土の神としては大国おほくに
玉神たまのみかみなどが挙げられます。これら国土や
それを構成する自然は、天照大御神の親
神である伊弉諾尊と伊弉冉尊いざなみのそとから生み出
され、後に大御神の子孫として降臨した
皇孫、歴代天皇により治められ大御代を
支えています。多くの神社で御祭神とさ
れています。

神名・出自・由来等不詳の神

この神様は記紀神話等に登場せず、天照
大御神との繋がりを神話には直接見出せ
ない神様ですが、その鎮座地域や人々を
守って下さっている神様です。したがっ
て、この国が天照大御神やその子孫であ
る天皇が守り治める国であれば、その各
地域を守る神様は天照大御神や天皇を輔ほ
弼たすしている事になります。全国の神社で
御祭神とされています。

ここにご紹介した神様は日本の
八百万やおよその神々の中のほんの一部にすぎま
せんが、比較的多くの神社の御祭神とし
て祭られる神様だと思われまます。それぞ
れに天照大御神との繋がりがあり、その
繋がりによってそれぞれの御神格に一層
の尊さを添えています。

ここにご紹介できなかった身近な神様
についても、天照大御神やその子孫であ
る天皇との繋がりを探してみましよう。
きつと何らかの形での繋がりとそれによ
る尊さが見つかるでしょう。神宮大麻と
各地の神社の神札とを合わせてお祭りす
る所以がここにもあります。